



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年2月10日

上場会社名 株式会社オートウェーブ 上場取引所 東  
 コード番号 2666 URL http://www.auto-wave.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣岡 大介  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 廣岡 勝征 TEL 043-250-2669  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	5,926	-	253	-	341	-	216	-
2022年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	14.98	-
2022年3月期第3四半期	-	-

(注) 当社は、2022年3月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2022年3月期第3四半期の経営成績 (累計) 及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,510	3,636	48.4
2022年3月期	7,570	3,449	45.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 3,636百万円 2022年3月期 3,449百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	2.00	2.00
2023年3月期	-	0.00	-	-	-
2023年3月期 (予想)	-	-	-	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,675	3.4	247	66.0	360	46.4	221	57.1	15.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	14,451,000株	2022年3月期	14,451,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	211株	2022年3月期	211株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	14,450,789株	2022年3月期3Q	14,450,789株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、当社の連結子会社であったCFC U. S. A., INC. が前事業年度に清算手続きを開始したことにより、重要性が乏しくなったため連結の範囲から除外し、第1四半期累計期間より非連結決算へ移行しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第3四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2022年4月1日から2022年12月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に和らぎ、行動制限が緩和され経済活動再開による景気の持ち直しが期待されているものの、資源価格の高騰などにより、あらゆる業界において緩やかなインフレーションが進行し、企業業績や個人消費へ大きな影響を及ぼすなど、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社では、お客様と店舗スタッフの安全を第一に考え、新型コロナウイルス感染症拡大の予防措置を講じながら、新規顧客の獲得と更なる顧客サービスの向上に努めてまいりました。

当第3四半期累計期間における車関連事業につきましては、基軸部門であるタイヤ・車検を中心に堅調に推移しました。中でもタイヤ部門につきましては、タイヤメーカーの価格改定を前に積極的な営業活動を行ったことが功を奏し、値上げ前の顧客ニーズを取り込むことができたことや、寒波の到来に伴う冬用タイヤなどの需要が増加したことで計画を大きく上回る結果となりました。

また、新たな取り組みとしては、高齢化社会のニーズに対応するために、福祉車両の取り扱いを開始しました。車両の整備はもちろんのこと、福祉車両アドバイザーの資格を有する専門スタッフが、介助されるお客様の状況に合わせた車両の適正判断やアドバイスを行う体制を整備しました。

業務スーパー事業につきましては、千葉県いすみ市へ4店舗目となる「業務スーパーいすみ大原店」を7月7日にオープン、千葉県市原市へ5店舗目となる「業務スーパー上総牛久店」を10月27日にオープンいたしました。両店舗とも予想をはるかに上回るお客様のご支持を集めることができ、好調なスタートをきることができました。当第3四半期累計期間における業務スーパー事業については、既存店舗が継続して順調に推移したことや、新店舗のいすみ大原店や上総牛久店がお客様からご好評をいただいたことで、計画を大きく上回る結果となりました。

今後も株式会社神戸物産や関係取引先と緊密に連携しながら出店候補物件の調査・選定を継続し、業務スーパーの積極的な出店を視野に成長エンジンとして更なる強化を図ってまいります。

引き続き異業種との店舗複合化を推進することで、新たな客層の来店促進や、土地の有効活用による収益基盤の強化を図ってまいります。

以上の結果、当社の当第3四半期累計期間における売上高は5,926百万円、営業利益は253百万円、経常利益は341百万円、四半期純利益は216百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は7,510百万円と前事業年度末比60百万円(0.8%)の減少となりました。負債は3,873百万円となり、前事業年度末比247百万円(6.0%)の減少、純資産は3,636百万円で、前事業年度末比187百万円(5.4%)の増加となりました。この結果、自己資本比率は、前事業年度末比2.8ポイント増の48.4%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年11月11日の「2023年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	764,185	499,087
売掛金	302,259	296,654
商品及び製品	403,420	607,337
その他	361,214	379,156
貸倒引当金	△1,389	△1,045
流動資産合計	1,829,689	1,781,190
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,012,766	1,997,293
土地	2,512,186	2,512,186
その他(純額)	334,603	339,718
有形固定資産合計	4,859,555	4,849,198
無形固定資産	36,940	30,598
投資その他の資産		
敷金及び保証金	805,283	808,844
その他	41,570	42,596
貸倒引当金	△2,374	△1,900
投資その他の資産合計	844,479	849,540
固定資産合計	5,740,975	5,729,338
資産合計	7,570,665	7,510,529
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	226,785	368,028
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	251,000	200,000
未払法人税等	89,311	72,539
その他	631,731	516,168
流動負債合計	1,598,828	1,556,736
固定負債		
長期借入金	1,584,000	1,434,000
長期預り保証金	530,744	474,451
資産除去債務	379,509	389,707
その他	28,485	18,996
固定負債合計	2,522,739	2,317,155
負債合計	4,121,567	3,873,891
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,505,877	2,505,877
利益剰余金	843,376	1,030,915
自己株式	△155	△155
株主資本合計	3,449,098	3,636,637
純資産合計	3,449,098	3,636,637
負債純資産合計	7,570,665	7,510,529

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	5,926,364
売上原価	3,921,942
売上総利益	2,004,421
販売費及び一般管理費	1,750,568
営業利益	253,853
営業外収益	
廃棄物リサイクル収入	15,957
受取手数料	71,476
その他	20,957
営業外収益合計	108,391
営業外費用	
支払利息	19,147
その他	1,869
営業外費用合計	21,017
経常利益	341,227
特別損失	
固定資産除却損	2,887
特別損失合計	2,887
税引前四半期純利益	338,340
法人税、住民税及び事業税	124,072
法人税等調整額	△2,172
法人税等合計	121,899
四半期純利益	216,440

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当第3四半期累計期間(自2022年4月1日 至2022年12月31日)

当社グループは店舗ごとを基礎とした「自動車用品販売等事業」の単一セグメントであるため記載を省略しております。